

平成30年6月16日

## 平成30年度 戦略的活動特別委員会 活動方針

委員長 神余智夫  
副委員長 北島一人

戦略的活動特別委員会では、昨年の有識者会議を受けて、国立大学附属学校の「改革」と「周知」を行う活動を展開していきます。従来の委員会の枠にこだわらず、必要とされる事業を抽出し、行動していきます。また、創立65周年ビジョンの周知を進め、全国の附属学校PTAが個性的な活動を実践しながらも、大局的には同じ方向を見据えていくようにしていきます。全附P連として今やるべきことを検討、評価し、実施担当組織の役割分担などを調整し、諸課題に取り組んでいきます。

### 1. 附属学校改革に関する情報収集・情報発信・諸対応

- ・附属学校改革の情報を収集、発信し、対策を検討します。
- ・具体的な対策については、委員会を開催し、専門委員などの知見を参考に活動を行います。
- ・幼稚園勉強会、特別支援勉強会を開催し、新たな附属の役割を研究します。

### 2. 特別広報活動（附属学校に関する戦略的広報活動）の企画

- ・ムック本『国立大学附属学校の教育』の出版をサポートします。
- ・周知の拡大につながる関係諸団体と積極的に交流します。
- ・広報委員会の出版物と連携を強化します。

### 3. 附属学校応援組織設立の調査研究・実施

- ・全国国立大学附属学校同窓会の設立を目指します。まずは、同窓生を中心に事務局を立ち上げ、発起人に対するアプローチをはじめます。
- ・全国国立大学附属学校同窓会の大同窓会開催をサポートします。2019年前半の開催を目指します。

### 4. 運営企画会議の企画・運営

- ・運営企画会議を開催し、戦略的な活動が必要なテーマを掘り起こし、活動方法を検討します。
- ・必要に応じて、講演、ワークショップなどを開催します。

### 5. 必要とされる活動についての検討と割り振り

- ・運営企画会議や理事会で、必要とされる活動を検討します。
- ・必要に応じて委員会等に割り振りを行います。

### 6. 活動についての検証

- ・運営企画会議や理事会で、必要とされる活動を検証します。
- ・事業のあり方を検討し、次年度へと引き継ぎます。

### 7. その他